

村身代神社由来記 (加藤家文書)

(表紙)

「村身代神社由来記

及枝宮合祀の件

村社基本財産記

及教部省免状有り」

(中表紙)

「大字須賀

村身代神社基本財産」

記

一 今般耕地の無格社村社江合祀ニ付跡地の儀村身代神社の境外地下相成仍而辰新田
稻荷社上耕地淺間社稻荷社島株の稻荷社の儀村社境外地下相成是ニ生立候立木願
濟の上伐採致シ即チ實際の売買代金之儀者金八百六拾五円ト成此内評価書代金五
百七拾九円引去り売上余金ハ辰新田上株島株ト三ツ二分ケ銀行杉戸江積置又本の
金五百七拾九円杉戸郵便局三三ツ二分ケ預ケ置キ左ニ記ス

但シ四株前須賀辰新田島株上株一下株ハ不参之事

一同協議ノ上右モ立会人

一 重立人前須賀中村芳右衛門殿中村牧次郎殿福次留吉殿島株ハ中村敬助殿中村善太郎
殿中村金次郎殿辰新田森寅藏殿須田佐市殿上株ハ間宮太平次殿柳祐助殿計拾名

但シ下株ハ再三ハ話し候へ共不参之事

評価書金額預ケ記

一金參百四十五円也

島株惣代人

中村金次郎

一金八十円

壹円也

新田株惣代人

須田佐市

一金八十五円也

上株惣代人

間宮太平次

又加ル六十八円也 二口合金百五拾參円也

一金參百四十五円也

基本財

一金百四拾五円四十五錢

島株

是ハ株内訳ル金

二口合四百九十円四拾五錢

一金八拾壹円也

基本財新田株

一金參拾壹円七十九錢

是ハ株内へ訳ル

二口百拾貳円七十九錢

一金百五十參円也

基本財

一金九拾貳円八十六錢

上株

是ハ株内ニ訳ル金也

二口合金貳百四十五円八十六錢

三株惣金

計金八百四十九円拾錢

此内金五百七十九円局へ預ケ置

三株預リ金貳百七十円拾錢

売上浮金杉戸銀行江預ケ記ス

明治四拾貳年十月廿一日ニ預ケ

一金九拾貳円八拾六錢也

上株

同月廿一日

氏子惣代人

間宮太平次殿名宛

一金參拾毫円七拾九錢

新田株

同 須田佐市殿名宛

同月廿一日

一金百四十五円四拾五錢也

島株

同 中村金次郎殿名宛

三口合式百七拾円拾錢也

控 立木売却代金保管之義ニ付御届

南埼玉郡須賀村大字須賀

村社身代神社

一金五百七拾九円也 但境外地立木伐採

売却代金

右者本年七月廿一日付指令第一五六号但書ニ基キ郵便貯金トナシ確實ニ保管致置候間
此之段及御届候也

明治四拾貳年十月日

右村社身代神社

社掌

加藤福泰

氏子惣代

同 間宮太平治

同

同 須田佐市

同

同 中村金次郎

南埼玉郡長水谷麻之助殿